

事務事業名 拡大子ども医療費支給事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：297

施策：	01	子育て支援の推進	財務コード	--
基本事業：	06	保護者負担の軽減	担当部	市民生活部
基本事業の成果指標	子育てに関する経済的不安がある保護者の割合		担当課	国保年金課
			担当係	医療年金担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
所得制限超過の3歳以上小学校6年生までの子ども 中学校1年生から3年生（15歳年度末）までの子ども 3歳以上就学前の子ども 県の制度における所得超過者及び市単独助成の対象者			福岡県の子ども医療費支給制度の対象にならない子どもに、その者又は保護者の経済的負担を軽減するために市単独で支給するもの 医療証更新業務、支給事務、請求事務整理点検等 (県負担金) 3歳~就学前 通院 800円 入院 500円/日(月7日上限) 小学生 通院 1200円 入院 500円/日(月7日上限) 中学生 通院 1600円 入院 500円/日(月7日上限)				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
保護者の経済的負担を軽減する。							

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	05年度実績	06年度実績	07年度当初	08年度要求	09年度計画	10年度計画	目標
扶助額	円	33,301	67,305	120,836				
5. コスト								
事業費	計	千円	30,175	70,862	123,494			
	国	千円	0	0	0			
	県	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円		0	0			
一般	千円	30,175	70,862	123,494				
正職員人工数	人工	0.4	0.4	0.4				
正職員人件費	千円	3,126	3,209	3,352				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	33,301	74,071	126,846				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	<状況> 医療費が増加した <原因> 令和6年10月から子ども医療費助成内容拡大を行ったことにより受診が増加し医療費が増加した。 <課題> 子ども医療費助成内容の拡充で今後の医療費は増加が見込まれ、令和7年10月からも拡大予定。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	増加	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	大きい		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし） 令和6年10月から子ども医療費助成内容を拡充を実施。	
--	--

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 子どもの医療の充実、経済的支援などのため平成12年度から助成 平成26年拡大：小4~小6 入院医療費の一部 平成28年拡大：中1~中3入院医療費の一部、 3歳~就学前の県制度との自己負担差額分	備考・特記事項 or 進行管理欄 令和6年度から拡大子ども医療対策一般事業（296）は、拡大子ども医療費支給事業と統合される。（新 拡大子ども医療費支給事業） 統合前が簡易事業のため、R7以降通常事務事業に変更。
---	--